令和８年度 山口県スポーツ大会バレーボール競技（スポーツ少年団の部）

競技・審判・大会運営上の注意

１　本大会は、2026 年度公益財団法人日本バレーボール協会 6 人制競技規則及び小学生バレーボール競技規則を適用する。

２　サービスゾーンは、エンドラインから 6.5m 以内の範囲とする。

３　受付時に「エントリー用紙２枚」、「エントリー変更・追加届」を本部へ提出すること(全チーム。なお、エントリー変更時の JVAMRS 一覧の提出は不要)。

４　監督・コーチ・マネージャーは、マークを必ず左胸に着け、統一した服装（タンクトップのような形状のシャツ類、短パン、ハーフパンツは許可されない。ライン・ロゴ等も統一）でベンチ入りすること。

５　前試合の両チームがコートを退いてから､次の試合のチームがコートに入ること。

６　エントリーされた者以外の競技フロアへの立ち入りは原則認めない。

７　公式練習前の練習は、同一フロアのいずれかのコートが試合中であればパスのみとする。また、ネットを利用しての練習は禁止する。

８　リードするチームが１・２セットは７点と１４点、３セットは８点の時に健康管理のためのセーフティータイムアウトを適用し、場所はベンチ横とする。

９　試合中、ボール籠はフェンスの外や壁面に置く。また、ドリンクなどの荷物は会場本部が指定する場所に置く。

１０　審判は各組の審判割り当てのとおりとし、公認審判員は審判服を着用すること。ただし審判服を保有していない者は白の襟付きシャツ、紺のズボンとする。

１１　各チームは円滑な競技進行に協力すること。

１２　各チームの横断幕の掲示は、自チームの試合時のみとする。

１３　試合会場での上下足の区別を必ず行うこと。

１４　体育館は公共の施設である。マナーを守り大切に使用すること。また、電源の使用は硬く禁じる。

○　ユニフォームについて
令和８年４月１８日付け「山口県小学生バレーボール連盟の主催試合時における服装に関わる確認事項」に準じる（山口県小連ＨＰ参照)。

○　試合球は次の通りとする。　男子：ミカサ、女子：モルテン、混合：ミカサ

◆　開閉会式は行わない。各チームは試合順・審判割り当てを参照の上、試合開始３０分前までを目途に各会場本部で受付を済ませること。

◆　午前の部、午後の部のプロトコール時刻は下記のとおりとする。

午前の部　８時４５分　　午後の部　１３時